



## 議会報告 2020.02 VOL.4

令和2年2月定例会



新型コロナウイルスの影響を受け、議会は一時休会となりました。2月20日に開会した2月定例議会では、令和2年度の予算も決まり、主な施策としては、母子健診事業の充実・すいた GRE・EN スクールプロジェクト（いじめ防止関連施策）の推進・市制施行80周年記念事業・自治会加入促進事業・その他条例や予算の提案があり、大阪維新の会・吹田からは井口直美議員が会派を代表して質問いたしました。

上程された議案や予算にあたっては会派としましては、懸念・疑問視される点について指摘いたしました。

市から提案された議案はすべて可決され、3月23日に閉会いたしました。

### 吹田居住職員の手当 5000円増額

#### コロナ対策よりも職員優遇

職員の市内居住率を高めるため住居手当を5000円アップさせる条例が可決されました。

市外から引っ越してきた職員だけでなく、元々吹田に住んでいた職員の手当も増額されます。効果や目標設定はされておらず、単なる職員優遇策となりそうです。

### 市長の損害賠償の 一部免除を市が求める

#### 反対相次ぎ取り下げに

市長などに高額な損害賠償が求められた場合、その一部を免除するという提案です。支払額を市長の報酬額2年分との提案は、総務省が示した報酬額6年分が妥当との基準を遥かに下回るものであり、大阪維新の会は反対をし取り下げに追い込みました。

### 新型コロナウイルス による様々な

#### コロナショックに立ち向かう厳しい状況で特別職の報酬を見直せ！

Q.  
コロナショックにより市民生活は益々厳しいものになる、不況に立ち向かう状況において市民の理解を得るためにも特別職の報酬を見直せ、また水道料金は予定通り値上げ実行するのか？

A. 市長  
これからますます大変になっていくのは想像にかたくない。それら影響が見極められない現在では具体的な政策とのリンクは想定できていない。

### いじめ防止関連施策

#### すいた GRE・EN スクールプロジェクトの推進

小学1・2年生の学習と生活を支援するスターター（支援員）や、いじめ対応に特化した学校問題解決支援員を増員し、いじめの防止、早期発見につながる体制の強化を図ります。また、いじめのない学校づくりを推進するために、いじめ予防の専門知識を高める教職員研修、学校風土いじめ調査、全小中学生へのいじめ予防を目的とした授業を実施します。

### 予防接種が拡充

#### 予約システムの導入により電話以外で予約可能に

乳児にロタウイルスワクチン（急性胃腸炎）の定期接種を実施します。

また中学3年生を対象にインフルエンザ予防接種の補助を行います。

対象年齢を拡充させたいと考えています。

### 妊婦検診・聴覚検査が 実施

妊婦検診の公費助成額が増額されます。受診券も分割され使いやすくなります。また新生児に聴覚検査の費用を助成します。聴覚障がいを早期に発見できます。